



▲アオサギ(幼鳥)と並ぶコウノトリ

まちの水辺に集う水鳥の姿を熱心に観察し、記録されている衣笠誠一郎様からいただいた冊子を拝見しながら、野鳥の美しさとその種類の多さに、自然保護の大切さを実感しています。

◆昨年12月に播磨町に飛来した「コウノトリ」は、役場横の「向ヶ池」や「秋ヶ池」「北池」「大池」「妹池」など町内の各池を巡って、多くの人々を驚かせ喜ばせました。福井県で誕生した「りゅうくん」がどんなルートで播磨町にたどり着き、どこを目指していくのか人々の関心は尽きませんが、子育て支援を重要施策として推進してきた播磨町とすれば大歓迎の「お客様」でした。多くの方々から情報や写真をご提供いただき、一緒に喜んでいただきました。同時に、都市化が進むまちにも、まだそうした自然が残っていることを改めて「誇り」に感じた出来事でした。12あるため池を大切に後世に守り継いでいきたいと思っています。「りゅうくん」ぜひいつか播磨町で子育てしてくださいね。

◆「播磨町ふるさとPR大使」の委嘱を行いました。今回その第1号として任命させていただいた岡部祐希さんは、和服の似合う笑顔の素敵な女子大学生です。幼い頃から、数々の民謡の全国大会で優勝し、播磨町のイベントや行事にも数多くご出演いただいています。これからはPR大使として、民謡を通じて、いろいろな場で播磨町の魅力を発信していただければと思っています。彼女の謡う「相撲甚句」にも心惹かれる私です。

◆今年統一地方選の年となります。県議会議員、播磨町議会議員、参議院議員などの選挙が実施されます。行政のよきパートナーとして、住民の代弁者として、さらなる活躍を期待したいと思います。期日前投票も大変利用しやすくなっていますので、住民の皆さま、投票率アップにもご協力よろしくお願いたします。

播磨町長 清水ひろ子



播磨町ふるさとPR大使 委嘱式

企画グループ ☎079(435)0356

播磨町の歴史、文化、産業などの誇れる特性を広く効果的にPRするため、「播磨町ふるさとPR大使」制度を新設しました。

そしてこの度、1人目の大使として、民謡歌手の岡部祐希さんが委嘱を受け、委嘱式が行われました。

新成人でもある岡部さん。委嘱式は成人式の中で行われ、多くの同級生が見守る中、清水町長から委嘱状を受け取り、記念演奏を披露されました。

委嘱を受けた岡部さんは、「播磨町はとっても暮らしやすいまちです。それを全国に伝えていきたいと思っています」と大使の職務への抱負を語りました。



▲同級生の見守り中の委嘱式

平成31年播磨町成人式が行われました

生涯学習グループ ☎079(435)0565

「Hopeful～希望を抱いて～」をテーマとして、1月13日に播磨町成人式が挙行されました。今年も、新成人による実行委員会が7月から集まり、準備しました。当日の進行も実行委員会により執り行われ、会場には287人の新成人が出席しました。祝辞やメッセージを胸を張ってしっかりと聞き、20歳の決意を新たにしました。



懐かしい恩師や同級生との話は尽きることがなく、また、マスコットキャラクターのいせきくんやよいちゃんと記念撮影をしたりして、新成人には、心に残る1日となりました。

▲祝福を受けて笑顔がこぼれる

▼問合せ
スポーツクラブ21はりま
☎079(437)2201

楽屋裏
「通行止めのお知らせ」
1月27日(日)、第41回播磨町ロードレース大会が開催されます。今回は、播磨南小学校と南中学校の正門前をスタートゴール地点、町道浜幹線を通って播磨町役場前交差点で折り返す1.5キロメートルの区間をコースとして開催します。当日は、交通規制(通行止め)を実施します。近隣の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

平成30年町内火災発生件数7件。町を守る決意新たに消防団出初め式開催

危機管理グループ ☎079(435)0991

1月13日、加古郡消防協会出初め式が稲美町立天満東小学校で行われ、播磨町から107人の団員が参加しました。式典の中で行われた表彰式で受賞した人は、次のとおりです。(敬称略)



兵庫県知事表彰

消防功労

団長 加納 利治

兵庫県消防協会長表彰

精績章

古田西分団 岡部 康彦

宮北分団 田淵 健司

精勳章

二子北分団 尾崎 壘

二子北分団 中田 淳也

女性分団 財田 舞衣子

加古郡消防協会長表彰

団体表彰

駅前分団

二子北分団

個人表彰

野添分団 高須賀 仁

古田東分団 大西 邦明

古宮分団 吉谷 卓真

大中分団 山本 宏

大中分団 藤本 真也

古宮分団 筒井 英明

二子北分団 安 徳充

女性分団 水谷 典子

播磨町消防団長表彰

本荘分団 高橋 裕弥

宮北分団 福嶋 謙悟

駅前分団 藤原 健司

古田東分団 内田 知宏

古田東分団 増井 隆志

野添分団 有村 圭太

大中分団 稲盛 宏

女性分団 濱根 裕美

播磨町農産物品評会が開催されました

住民グループ ☎079(435)2364

12月15日、J A兵庫南播磨支店「ふれあい会館」において、第16回農産物品評会が行われました。地域農業の振興と栽培技術の向上を目的に、例年播磨町とJ A兵庫南が共催しており、今年は13人の生産者から29点の出品がありました。



審査の後、出品作物は即売され、立派に育てられた野菜を手に入れた皆さんは、満足そうに会場を後にされました。売上金は播磨町社会福祉協議会に寄付されました。

この農産物品評会は、町の農産物を広く紹介する機会として、今後も開催される予定です。来年も、多くの生産者に出品していただき、多くの皆さんに足を運んでいただきたいと思っています。



新しいカラーマンホール蓋を設置しました

上下水道グループ ☎079(435)2379



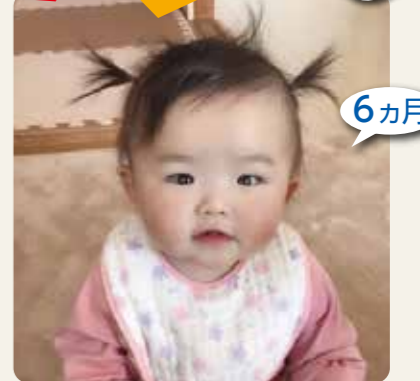
下水道のイメージアップを図ることや下水道に関心を持っていただくことを目的に、住民の皆様が日常的に目にするマンホール蓋に着目し、土山駅南口バス停付近に新しく作成したカラーマンホール蓋を設置しました。



本マンホール蓋は、播磨町出身の偉人であるジョセフ・ヒコが日本初の新聞を発行してから150周年を記念して、募集したイラストをもとにデザインしたものです。

近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りいただき、ご覧いただければと思います。

わんぱくはりまっこ



みずの わこ
水野 羽湖ちゃん
(南野添)

元気にすくすく大きくなってね。
(父、母より)

※撮影時の年齢です。